修) 平成 20 年 10 月 28 日

「Web セットアップシステム」端末用パソコン環境確認手順書

(Windows Vista 版)

本書は店舗様がWebセットアップシステムを導入するに当たり、使用する パソコン環境がORSE提示の要件を満たしているかを事前に確認するための 手順書です。

導入前に必ず確認してください。

目次

1. Webセットアップシステム端末環境要件(Vista版)	1
1.1 ハードウェア要件	1
1.2 ソフトウェア要件	1
1.3 ネットワーク要件	1
1.4 制限事項	2
2. 確認方法	3
2.1 ハードウェア要件	3
2.1.1「HDD」確認方法	3
2.1.2「CPU、メモリ、OS」確認方法	3
2.1.3「ディスプレイ」確認方法	4
2.1.4「外部1/0」について	4
2.1.5「プリンタ」について	4
2.2 ソフトウエア要件「セキュリティソフト」「その他」確認方法	4
2.2.1「セキュリティソフト」の確認方法	4
2.2.2 「 プラウザ」確認方法	5
2.2.3「その他」について	6
2.3 「ネットワーク」要件	6
2.3.1 インターネット接続について	6
2.3.2 「プロトコル」について	6
2.3.3 「 プロキシサーバ環境」について	6
(別紙1)Webセットアップシステムの動作確認環境	8
(別紙 2 Internet Explorerの設定追加項目	9

1. Webセットアップシステム端末環境要件(Vista版)

1.1 ハードウェア要件

РС	ソフトウェア要件に示すOSが動作する PC/AT 互換機			
CPU	Windows Vista の場合			
	Pentiu	m、または互換のプロセッサ 1GHz 以上 (2GHz 以上推奨)		
メモリ	Windows	s Vista の場合		
	1GB 以上 (2GB 以上推奨)			
HDD	1ドライ:	ブの空き容量が、100MB以上		
ディスプレイ	1024 × 768 以上の解像度(1024 × 768を推奨)			
		IC カード リーダ / ライタが USB タイプの場合		
	ビナフ	USB インタフェース x 2		
	し くちら (リーダ / ライタ及び認証キー接続用)			
外部I/O	■ ICカード リーダ / ライタがRS-232Cタイプの場合			
		RS-232C インタフェース × 1		
└/± ' ノ PS/2 x 1 (マウス、K/B と共用可)				
		USB インタフェース × 1 (認証キー接続用)		
プリンタ	600dp	i以上の解像度で、A4版以上が印刷できるもの		

(注1): USB インタフェースについては、500mA 供給できる標準仕様のポートの利用を推奨 USB HUB を使用する場合は、電源付き HUB を推奨

1.2 ソフトウェア要件

OS(日本語版) (注2)	Windows Vista Ultimate Windows Vista Business Windows Vista Home Premium Windows Vista Home Basic
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP1 以降(IE7.0 まで対応)
セキュリティソフ ト	アンチウィルス機能とパーソナルファイアーウォール機能を有するセ キュリティソフトがインストールされていること。又は、同等のセキュ リティを有すること
その他ソフトウェ	Adobe Reader 5.0 以降 (9.0 以降を推奨)
ア	

(注2): Windows Update で「優先度の高い更新プログラム」が全て適用されていること
 を推奨

(注3): SP3(Service Pack 3)は 2008 年 11 月 5 日から運用のオンライン方式による インストーラでインストール可能となります。

1.3 ネットワーク要件

マットローク	インターネットへの接続が可能であること (必須)
*919-9	インターネット回線速度は下り1Mbps 以上 (推奨)
	ORSE との SSL-VPN 通信が可能であること (必須)
プロトコル	HTTP,HTTPS のプロトコルが通過可能であること (必須)
プロキシサーバ	プロキシサーバ経由でインターネットに接続を行う場合、IEの設定変更
環境	が可能であること (必須)

1.4 制限事項

- (1)WebセットアップシステムはVPN(Virtual Private Network)接続を利用しているため、同一端末上でVPNを使用する他のソフトを同時に使用することはできません。
- (2) Internet Explorerのコンテンツアドバイザはご利用になれません。
- (3) プロキシサーバを経由してインターネットに接続している環境においては、PC側に通 信先 IP アドレスのプロキシ除外設定が必要となります。

2. 確認方法

2.1 ハードウェア要件

2.1.1「HDD」確認方法

画面左下のスタートボタンをクリックします。

スタートメニューから「コンピュータ」をクリックすると、 (図 1)が開きます。

【図 1】



2.1.2「CPU、メモリ、OS」確認方法

【図 1】の画面の「システムのプロパティ」をクリックすると、【図 2】

の画面が表示されます。

【図 2】

C ··· · · · システムとメン	7752 . 5274	+ 4 MR	P
930 © F)(42 72-5Y(M) © UE-HORE(R) © 5275008M(Y) © 5275008M02E(A)	コンピュータの基本的な Windows Edition Windows Vista [™] Bi Copyright © 2007 & Service Pack 1 Windows Your Service	情報の表示 alinets Microsoft Corporation、All rights reserved.	
	\$274		
	\$10.7t;	Dell	- UI
	評儀:	100 Windows エクスペリエンス インデックス: 計算なし	
The second se	プロセッサ:	AMD Althon(tm) 64 X2 Dual Core Processor 6000+ 3.00 GHz	>
att marian	×€U (RAM):	2.00 GB	
The second second second	システムの機嫌:	32 ビット オペレーディング システム	
C92077 E19-(1)	コンピュータ名、ドメイ	ンおよびワークグループの役支	
			ж°

この場合の05は: Windows Vista Business SP1 なのでOK。 指定のOS以外の場合は、使用 できない場合がある。

この場合の CPU は: Athlon[™] 3.00GHzなのでOK。 この数値が 1GHzより小さい と快適に動かない。

この場合のメモリは: 約 2GB なので OK。 この数値が1GBより小さいと、 動作はするが快適に動かない場 合がある。

2.1.3「ディスプレイ」確認方法

デスクトップ上のアイコンが無い所で右クリックし、出てきたメニューの「個人設定(R)」をクリックします。

画面の設定(Y)をクリックすると【図3】が表示されます。

【図 3】

● 画面の設定 モニタ モニタ アイコンをドラッグしてお使いのモニタと合わ せてください。	
1 2	
1. ATI Radeon HD 2400 XT 上の 汎用 PnP モニタ マ ごのモニタをメインにする(T) マニュ ちしょ デキュ ちちょうちょう (5)	
 	この場合のディスプレイは:
低 最高 (32 ビット) マ	1280×1024
1280 x 1024 ピクセル	
<u>最適な表示を得るための詳細を表示します。</u> 詳細設定(V)	
OK キャンセル 適用(A)	

2.1.4「外部 | / 0」について

IC カードリーダ / ライタのタイプにより変わりますので、現在使用のタイプに合わせてご確認ください。(新規店舗には USB タイプを貸与します)

CD - ROM ドライブについては、パソコン内蔵でも外付けでも構いません。

2.1.5「プリンタ」について

600dpi 以上の解像度で、A4版以上が印刷できるプリンタを用意してください。

2.2 ソフトウエア要件「セキュリティソフト」「その他」確認方法

2.2.1「セキュリティソフト」の確認方法

画面左下のスタートボタンをクリックします。

表示されたスタートメニューの中から「コントロールパネル」をクリックします。

表示されたメニューの中から「プログラムのアンインストール」をクリックすると、【図 4】が表示されます。

リストの中にセキュリティソフトが入っていれば、ソフト名・バージョンを確認します。

【図 4】

	(ネル → プログラム → プログラムと機能 🗸 🍕	検索の
タスク	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプロ [変更]、または [修復] をクリックします。	グラムを選択して [アンインストール]、
Windows Marketplace で新 しいプログラムを取得	◎ 乾坤 → 国 表示 →	٥
購入したソフトウェアを表示 (2前 ^	● 發行元
デジタル ロッカー)	Adobe Reader 8.1.2 - Japanese	Adobe Systems Incorporated
🌍 Windows の機能の有効化また	ATI Catalyst Install Manager	ATI Technologies, Inc.
は無効化	Dell Resource CD	会社名
	eToken PKI Client 4.55	Aladdin Knowledge Systems Ltd.
	P Juniper Networks Secure Application Manager	Juniper Networks
	Juniper Networks Setup Client	Juniper Networks
	Microsoft Visual C++ 2005 Redistributable	Microsoft Corporation
	B SmartAccess IFD Driver(USB)	富士通フロンテック株式会社
	インストールプログラム	Webセットアップシステム
	クイルスバスター2008	Trend Micro Inc.
	■ 動作環境チャックプログラム	財団法人 道路システム高度化推
	■ 動作環境設定プログラム	財団法人 道路システム高度化推
	<	,

ウイルスバスター2008

【図 4】リストの中に、セキュリティソフトがない場合は何らかのセキュリティソフトをインストールする ことを推奨します。ただし、別の方法で同等レベルのセキュリティを確保している場合は、その限 りではありません。

コントーロールパネルの中からセキュリティセンターを選択(盾のアイコンをクリック)



2.2.2 「ブラウザ」確認方法

Windows Vista では Internet Explorer 7.0 が標準装備されております。ブラウザについては問題 ありません。(他のブラウザがインストールされており、既定のWeb ブラウザが変更になっている場合 は、Internet Explorer を既定のブラウザにして下さい。) 2.2.3「その他」について

Adobe Reader については、インストールされていない場合、もしくはバージョンがそぐわない場合 は、ORSE より配布する「Web セットアップシステム セットアップ端末インストーラー (CD - ROM)」 (又はダウンロードファイル)からインストールすることになりますので、確認しなくても構いません。

2.3 「ネットワーク」要件

- 2.3.1 インターネット接続について
- ・インターネットへの接続が可能であること。(必須)
- ・インターネット回線速度については、下り1Mbps 以上(推奨)

回線速度については、プロバイダとの契約内容をご確認ください。プロバイダによっては、ホーム ページにて実測値が測定できるようになっているところもあるようです。

回線速度が遅い場合は、Web セットアップシステムを快適にご利用いただけません。

2.3.2 「プロトコル」について

・HTTP、HTTPS のプロトコルが通過可能であること。

通常は、「2.8」のインターネット接続ができる状態であれば問題ありません。

·SSL-VPNを用いた通信が可能であること。

通常は、問題ありませんが、プロバイダによってはVPN接続ができないサービスを提供している場合があります。また、他にVPNソフトを使用している場合は、ORSEとの通信ができない場合があります。

2.3.3 「プロキシサーバ環境」について

Internet Explorer を起動し、上の方に表示されるメニューの中の「ツール」をクリックし、次に表示 されたメニューの中から「インターネットオプション(O)」をクリックすると表示される【図 6】の「接続」 のタブにある「LAN の設定」をクリックします。





【図 6】が出て、チェックボックスに一箇所でもチェックが入っていたら、ネットワーク管理者への確認が必要です。この場合には、「別紙2」を御社のネットワーク管理者に提示して ORSE 指定の設定を行なってください。

【図 6】

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定	
設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。	ここに一箇所でもチェ
■ 読定を目動が見て後出9 る(A) ■ 自動構成スクリプトを使用する(S) アドレス(R): □ LAN (ごつキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続(は適用されません)(X) アドレス(E): ポート(T): 80 詳細設定(C)	ックが入っていた場合、 ネットワーク管理者に 確認する この【図 7】の場合、プ ロキシサーバーを使用
ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B) OK キャンセル	67118

以 上

別紙 1

Web セットアップシステムの動作確認環境

ORSE が Web セットアップシステムの動作確認を実施した環境を下表に示します。

OS (日本語版)	Windows 2000 SP4
	Windows XP SP2
	Windows XP SP3
	Windows Vista
	Windows Vista SP 1
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP1
	Internet Explorer 6.0 SP2
	Internet Explorer 7.0
セキュリティソフト	ウイルスバスター2009(注5)
	KINGSOFT Internet Security U(注6)
	Norton 360
	McAfee トータルプロテクション
その他のソフトウェア	Adobe Reader 9

(平成 20 年 1 0 月 1 7 日現在)

(注5): ウイルスバスター2009 をご利用の場合は、設定変更が必要です。設定については 別途セットアップヘルプデスクへ問合せ願います。

(注6): Internet Security Uをインストール時には、Yahoo ツールバーがインストールされる場合があります。Yahoo ツールバーは削除又は無効にする必要があります。

Internet Explorer 7.0 の「ページの拡大 / 縮小」機能において 100%以外でご使用 いただく際に、画面表示が崩れることがあります。

動作確認とは、Webセットアップシステムをご利用いただくにあたり、Webセットアップシステムの画面表示や動作に著しい不具合がないことを、一般的な環境下においてORSEが確認したという意味であり、動作保証を示すものではありません。 また、動作確認した環境であっても、店舗様のお使いになるパソコンや、他のソフトの影響等により、正常に動作しない場合があります。

動作確認環境および対象となる環境は、システムのバージョンアップなどに伴い、変 更される場合があります。

Webセットアップシステムのインストールに起因して発生した直接または間接的 損害に対して、ORSEは、一切の責任を負いません。

Windows2000、WindowsXP、Windows Vista および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 その他、上記で使用している各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。 Internet Explorer の設定追加項目

(1) ローカルエリアネットワークの設定

「接続」のタブをクリックします。

「LANの設定(L)」のボタンをクリックします。



「自動構成」にレ点がある場合、セットアップ店のネットワーク管理者に連絡し、プロキシサー バのIPアドレスを問い合わせの上、自動構成のレ点を外し、プロキシサーバ欄にレ点を入れ て、アドレス欄にネットワーク管理者から指示されたIPアドレスを以下の設定を入力してく ださい。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 🛛 💽 🔀	レ点がある場合、プロキシサ
自動構成	
目動(神风に90に、手動)による認定事項で <u>しまで90%5749。</u> 手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用 い可 にして(ださい)。	
 □ 設定を自動	足りる必要がめります。
アドレス(B): http://proxy.pac	
プロキシ サーバー	
□ LAN にプロキシ サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません) ◎	
- ス(E): ポート(T): (詳細設定(<u>C</u>))	
アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)	
OK #47/2/1	
し占を入れてアドレスの設	
	ワーク (LAN) の設定 ? 🔀
ここで行ないます。 動構成	チキャートスシンフォーマイトキャナス 根本がちります チキャイ・トス
日朝時以にすると、一 設定事項を確保する	ナ動による設定争項を上書きする場合があります。ナ動による Sには、自動構成を使用不可にしてください。
	検出する(A)
アドレス(R):	1.51×113.9.47
71-27-11-15-	
	サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN
	12.10.1.1 パード(1, 0002 詳細語文定(2))
	OK キャンセル
9	

<u>「プロキシサーバを使用する」にレ点がある場合、</u>「詳細設定(C)」のボタンをクリックします。レ 点がない場合は「キャンセル」ボタンを押してください。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 🛛 🖓 🔀	
自動構成	」レ点がある場合、詳細設定の
目動構成にすると、手動による設定争項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。	「「作業を行なってください。
 設定を自動的に検出する(A) 	
□ 自動構成スクリプトを使用する(S)	
7FU2(B):	
プロキシ サーバー	
■LATC20キシ サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません>◎	
アドレス(E): 192.168.1.1 ポート(T): 8060 詳細設定(C)	
✓ □ ーカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(1)	
OK キャンセル	

「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)」欄に「125.29.58.28」を入力して、「OK」 ボタンをクリックします。(実際にはプロキシサーバを使用した通信になります。下図参照)

プロキシの	設定			? 🛛
-₩-/(■	種類	使用するプロキシのアドレス		ポート
T.	HTTP(<u>H</u>):	192.168.1.1	:	8080
	Secure(<u>S</u>):	192.168.1.1	:	8080
	FTP(<u>F</u>):	192.168.1.1	:	8080
	Gopher (<u>G</u>):	192.168.1.1	:	8080
	Socks(<u>C</u>):		:	
	🗹 すべてのプロ	トコルに同じプロキシ サーバーを使用す	≢る(U)
例外	次で始まるアド	レスにはプロキシを使用しない(N):		
T	125.29.58.28			*
	セミコロン () を	使用してエントリを分けてください。		
		ОК		キャンセル

プロキシサーバ環境での通信イメージ



上の図の左側は通常使用されるプロキシサーバ環境での通信モデルである。右はORSE との通信を行う際の通信モデルである。右図から分かるようにIEは直接「店舗内プロキ シサーバ」と通信をしていない。この通信を行なうためにIEの除外設定が必要になる。